

TTC 提案山行実施記録表 2017年5月21日 報告者：K.S

山行名	秘境大杉谷と日出ヶ岳 [1,695m三重県/奈良県]					
実施日	平成29年5月12日(金)～15日(月) 2泊4日 / 公共+山小屋2泊+夜行高速バス					
天候/参加人員	レベル：★★★☆☆ 参加人員(申込：7名、参加：7名) 天候：実行欄に記載					
パーティスタッフ	CL/計画： SL： 会計： 救護： 写真：					
参加メンバー	スタッフ省略					
費用	・JR乗車券(小田原～三瀬谷)6,770円、新幹線ひかり指定3,860円、特急南紀指定1,160円、大杉峡谷登山バス(2,500円)、奈良交通(大台ヶ原～大和上市)2,000円(荷物込)、近鉄(大和上市)～近鉄五位堂駅 590円、タクシー往復@968円(五位堂⇄虹の湯6,770円÷7人)、高速バス(五位堂～本厚木)=7,800円 ※交通費計25,648円 ※宿泊代計18,800円(桃の木山の家(昼食1,000円込)10,000円、粟谷小屋8,800円) ※通信費@143円(1,000円÷7人) ※虹の湯 西大和店@700円 ※カンパ金@37円(260円÷7人)					
歩行時間 休憩時間 行動時間	日程		歩行時間	休憩時間	行動時間	備考
	5/12(金)	計画	5:15	0:25	5:40	この山行で一番の見どころシシ淵は素晴らしい
		実行	3:56	0:33	4:29	
	5/13(土)	計画	4:40	1:00	5:40	本降り、休憩を少なくしてゆっくり歩行した。
		実行	4:10	0:20	4:30	
	5/14(月)	計画	4:50	0:00	—	計画(歩行時間等)を変更
		実行	5:10	1:05	6:15	シオカラ谷吊橋コースにした。
	実行コースタイム記録					
5/12(金) [行動時間5:40/歩行時間5:15/ガイトブック 4:00]						
小田急 新幹線ひかり493号 近鉄南紀1号 大杉峡谷登山バス 0:05 0:05 1:50 本厚木==小田原==名古屋==三瀬谷……道の駅==大杉峡谷バス停-----登山口-----大日クラ-----千尋滝 5:06 5:48~6:15 7:24~8:05 9:47 9:55~10:30 11:55~12:15 12:20 12:25 14:15~25 0:42 1:14 -----シシ淵-----平等クラ-----桃の木山の家 15:07~30 16:44						
5/13(土) [行動時間5:40/歩行時間4:40/ガイトブック 3:10]						
0:30 0:48 1:22 1:30 桃の木山の家-----七つ釜滝-----崩壊地-----堂倉滝-----粟谷小屋 7:40 8:10~25 9:13 10:35~40 12:10						
5/14(日) [行動時間6:45/歩行時間5:25/ガイトブック 4:45]						
1:35(内休憩0:10) 0:50 1:28 0:17 0:10 粟谷小屋-----シャクナゲ坂-----しゃくなげ平-----日出ヶ岳(1695m)-----神武天皇像-----大蛇嶺-----三叉路 7:00 8:35~45 9:35~50 11:18 11:35~45 11:55~12:05 0:23 0:47(内休憩0:10) 奈良交通 近鉄 近鉄 近鉄 タクシー -----シオカラ谷吊橋-----大台ヶ原駐車場==大和上市==橿原神宮==大和八木==五位堂==虹の湯 12:28 13:15~14:30 16:00~11 17:02~12 17:18~26 17:37 17:55~19:50 タクシー 高速夜行バス ==五位堂==本厚木 20:05~21:00 5/15(月) 4:07						
コースの概要、特記事項、反省						
山行に当たって Eさん企画した個人山行で昨年10月28日(金)～30日(日)の紅葉時期に実施した大杉谷が印象に残り、今期はシャクナゲの時期に再度訪問したいと考えていた。また、途中でトイレを借りた粟谷小屋のご主人の印象が良くこの小屋にも泊まりたいと思っていた。 したがって、今回の大杉谷山行の目的は、 ① 素晴らしい滝とシシ淵を再度訪れたい。 ② 粟谷小屋に泊まってみたい。 ③ 大蛇嶺を訪問したい。 この目的をすべて取り入れる計画をEさんのご協力をもらい数回修正をした。また、大台ヶ原を個人山行で5月13日(土)～5月15日(月)に実施するUさん、Hさん、Tさん、Sさんの4名と粟谷小屋で合流することになった。						

この山行で心配したのは、行きの交通機関に不具合が出て遅延すると道の駅奥伊勢 おおだいを 10 時 30 分に出発する大杉峡谷登山バスに乗車できず山行の実施が難しくなることであった。

5月12日(金) 天候：晴のち夜雨

本日の見どころは、千尋の滝と今回一押しのシシ淵である。

本厚木駅から 5 名、茅ヶ崎駅から 1 名、平塚駅から 1 名が小田原駅で合流して、6 時 15 分の新幹線ひかり 493 号の指定席に乗り込んだ。まずは、第一関門を通過して内心ホッとした。電車の遅れもなく予定通り 10 時前に大杉谷登山口まで行くバスが出発する道の駅に到着した。

道の駅で昼食を摂る方やマックスバリューで買い物をする方など思い思いに 30 分間過ごして、登山口に向かいバスに乗り込んだ。

バスは、途中 1 回の休憩を行い大杉谷登山口のバス停に 12 時前に到着し、ここで各々が準備体操をして、山ビル対策を行い 12 時 15 分計画の時間に出発をした。

桃ノ木小屋まで高低差は余りないがスタートから直ぐに峡谷歩きになる。エメラルドグリーンの清流見ながらの歩き気分が良い。川の流れるは穏やかで登山道には太い鎖で安心感がある。登山道は整備されていて危険箇所も少なく安心して歩くことができる

渓谷沿いを歩くだけあって吊り橋も多く、木陰から見るエメラルドグリーンが美しい。昨年、山行をした黒部下の廊下より高度感も少なく川の流れるもゆったりしていて、気持ち的にゆとりがある。

登山口から 2 時間ぐらいで千尋滝の東屋に着く。この滝は豪快で山のピークから滝になっている。

そこから余りアップダウンのない道を 40 分も歩くと本日最高の見どころシシ淵に着いた。ここは、今回の山行で一押しの場所で晴れていて良かったと思った。滝つぼに滝が映って、本当にきれいでカレンダーになるのも納得できる。

名残惜しかったが、桃ノ木小屋に向かう。途中でニコニコ滝や数本の滝を見ながら 5 時前に宿泊場所に着いた。まずは、お風呂に入り一杯やって夕食を食べる。夕食はカレーで横のお皿にとんかつと野菜が添えられている。

5月13日(土) 天候：雨のち曇り

今日の見どころは、セツ釜と崩落地である。堂倉滝を最後に日出ヶ岳の登りになるが途中に粟谷小屋がある。

朝 4 時過ぎに起きると本降り、合羽を着て歩くことを覚悟した。お昼頃から雨が上がるとの天気予報だったのでゆっくり出る予定だったが、計画より 20 分早い出発となってしまった。

出発して 30 分も歩くとセツ釜の東屋に着いた。

セツ釜と言っても上の方は木に隠されて七つの釜は見ることができない。山梨西沢渓谷にセツ釜 5 段の滝があるが、迫力は本厚木に軍配が上がり、おしゃれ度では西沢渓谷ではないだろうか。ここから 45 分もすると崩落地であり、休憩場所を探しながら歩くが雨宿りできるような場所がなくトボトボ歩いていたら大杉谷最後の堂倉滝に着いてしまった。最後の滝だったので、雨は降っていたが記念写真を撮って宿に向かうことにした。この滝を境に登り坂になる。ゆっくり一歩ずつ歩を進めると 12 時頃に粟谷小屋に着いた。我々のメンバーが一番乗りだ。乾燥室に合羽をと靴を乾して、お風呂をいただいた。早く到着したので談話室でビールと焼酎で一杯やっていると、個人山行メンバーの 4 名が小屋に到着をした。先に到着した我々が先輩面をして、乾燥室、宿泊室、お風呂の説明をした。談話室で個人山行のメンバーと合流して総勢 11 名で賑やかに談笑をした。

大変失礼な話だが、夕食時にはお酒に呑まれ記憶が無くなってしまった。

5月14日(日) 天候：晴れ

今日の見どころは、日出ヶ岳と大蛇峠である。

出発前にやっぱり好印象の粟谷小屋のご主人にメンバー全員で写真を撮って貰い 7 時に出発をしたが、不覚ながら二日酔いで気持ちが悪くペースを落として歩いたが、メンバーには気づかれただろうか。

途中で、シャクナゲが少しだけ咲いていたが、シャクナゲ平から上は蕾で 2 週間ぐらい早いのではないかと思った。まだまだ、調子が上がらずゆっくりと上り坂を歩き 1 時間かからずに日出ヶ岳の頂上に着いた。頂上には木造の立派な展望台がある。

ここから、大蛇峠方面に向かうが、少し下り頂上方面を見ると笹の中に木の立ち枯れを見ることができる。これは、1959 年(昭和 34 年)に近畿地方を襲った伊勢湾台風が森林を破壊し、ミヤコザサが繁茂し、これらを主食とするニホンジカが増加して幼木や樹皮がシカに採食されるようになり、森林衰退が進んでいると銘板に記載されていた。山頂から 1 時間半ぐらい歩くとメタボの神武天皇像があり、ここから大蛇峠は直ぐである。大蛇峠は突き出た陸の半島で高度感から足がすくむが、景観は最高で一押しの場所である。

三叉路まで戻り、シオカラ谷吊橋まで下り、それから登りになり心湯治館が見えると大台の駐車場は直ぐだ。

大台駐車場からバスで大和上市駅まで行き近鉄電車を乗り継いで五位堂まで行き、タクシーで虹の湯で夜行バスの発車時間までゆっくりお湯につかり、夕食を摂った。夜行バスは予定の時間に五位堂を出発して、一路本厚木に向かった。ビックリだが本厚木には、50 分早く着き、そこで解散をした。